

国分寺市現庁舎用地複合公共施設 公民館運営審議会委員へのヒアリングについて

1. 実施概要

現庁舎用地複合公共施設の基本設計にあたり、運用を見据えた施設計画に係るご意見を伺うため、国分寺市公民館運営審議会委員にヒアリングを行った。

日 時：令和 6 年 3 月 6 日（水）14：30～15：30

場 所：本多公民館 実習室 1

内 容：①第 1 回ワークショップの報告

②新施設における運用を見据えた施設計画について

2. 頂いたご意見（主な意見）

【施設設計に関すること】

・ 1 階のフリースペースの使い方として、すべての人が使えるのは前提であるが、市民が集まることでネットワークが広がっていく場である公民館機能として「コミュニケーションできるサロンのような空間」の活用を考えてもらいたい。パーテーションや机や椅子などを設置し、市民が自由にコミュニケーションできる空間として明示してもらいたい。

・ サロン内に子どもの居場所のようなスペースも用意することで、子連れの方も利用できるようになり、恋ヶ窪公民館の中庭の機能も果たせるのではないかと考える。

・ これまでも公民館では、学んだ成果の発表をしてきている。このようなスペースは来館者の交流のきっかけにもなるので、フリースペース等でできるとよい。

・ 今回のワークショップを踏まえて、ゼロからアイデアをあつめるというワークショップもあるが、今回は専門的な施設である公民館、図書館、福祉センター等があつまってできるものであるから、図書館はどういう施設なのか、公民館はどういう施設なのか等の基本的なことをレクチャーして、事前に知識の共有をしてから意見を伺うということが必要だと感じた。

・ 屋上利用について、折り畳み式の屋根や人工芝の整備、水遊びができる設備（給排水設備）があるとよい

【運用に関すること】

・ サロンについては、公民館職員が在籍しているカウンター付近に設けることにより現在のような交流の方法の継続性に加え、新しい利用者の獲得も期待できると思う。

・ 今回の複合公共施設においては、地域のインキュベーション（活動のサポート・育成など）施設である必要がある。利用者がふらっと立ち寄り、たまたま出会って活動が広がっていくということができるとよい。